

外食産業の未来とITを考えるカンファレンス 「FOODIT TOKYO 2019」 9月25日開催

<https://foodit.tokyo>

FOODIT TOKYO 実行委員会（実行委員長：株式会社トレタ代表取締役 中村 仁）は、日本の外食産業の未来を考えるカンファレンス「FOODIT TOKYO 2019」を2019年9月25日（水）に東京ミッドタウンホール（所在地：東京都港区赤坂9-7-1 B1F）にて開催します。

FOODIT TOKYOは「外食産業の未来が生まれる場を作ろう」という趣旨で2015年にスタートし、毎年開催しているカンファレンスです。過去4回の開催でも、「外食 × IT」の議論を重ねて来ました。スタート当初は飲食店の現場のIT化をすべきかどうかという議論だったものが、5年たった現在では、外食業界を取り巻く環境が急速に変化し、フードデリバリーサービスや電子マネーと言ったテクノロジーの台頭で、IT化を前提とした上で「テクノロジーをどう使いこなすか」という議論をすべき時代に突入しています。

5回目の開催となる今回は、「外食 × IT」の「いま」を再認識しながら、改めて外食産業の「これから」について議論を深める場にしたいと考え、外食産業の未来を拓くリーダーたちによる講演・パネルディスカッションを実施します。未来を見据えて事業に取り組んでいる外食産業の選りすぐりのリーダーのみなさんとともに、具体的かつ実践的な議論を企画・展開します。



■FOODIT TOKYO 2019（フーディット トーキョー 2019）開催概要

日時：2018年9月25日(水) 12:00～18:00（終了後、懇親会あり）

会場：東京ミッドタウンホール（所在地：東京都港区赤坂9-7-1 B1F）

来場者（想定）：飲食店関係者、飲食店向けIT事業者、その他 約1,000名

イベント形式：外食産業・IT企業のリーダーによる講演・パネルディスカッションなど
全15セッションを予定

登壇者：堀江貴文氏（SNS media&consulting株式会社 ファウンダー）

秋元巳智雄氏（株式会社ワンダーテーブル 代表取締役社長）

楠本修二郎氏（カフェ・カンパニー株式会社 代表取締役社長）

子安大輔氏（株式会社カゲン 代表取締役）

外村仁氏

小松圭子氏（有限会社はたやま夢楽 代表取締役社長）

千葉祐士氏（株式会社門崎 代表取締役）

飯尾彰浩氏（飯尾醸造 五代目）

戸田顕司氏（日経BP総研 サステナブル経営ラボ所長
中堅・中小企業経営センター長）

大島大五郎氏（株式会社インフォーマット 取締役）

田中允樹氏（株式会社リンクアンドモチベーション 執行役・カンパニー長）

中村 仁（FOODIT TOKYO 実行委員長・株式会社トレタ 代表取締役）

全20名以上が登壇予定

<チケット>

飲食店チケット※1 10,000円

一般チケット※2 15,000円

懇親会チケット 5,000円

※1：外食企業・飲食店にお勤めの方が購入いただけます。

※2：外食企業・飲食店以外（外食企業向けサービス提供企業含む）にお勤めの方が購入いただけます。

<8月23日まで超早割チケット販売中>

【超早割】飲食店チケット 5,000円（5,000円OFF）

【超早割】一般チケット 9,000円（6,000円OFF）

<ウェブサイト>

登壇者、コンテンツなどに関しては決定次第随時公式サイトにて発表してまいります。

<https://foodit.tokyo>

お問合せ先

FOODIT TOKYO 実行委員会

mail：info@foodit-tokyo.jp Tel：03-6431-9006（株式会社トレタ内）